

# SCOUTING

2023  
No.756  
7

特集

## 地域とつながる スカウト活動

### 2023(令和5)年度全国大会



SCOUTS  
Creating a Better World



そなえよつねに  
ボーイスカウト

# 2023 (令和5) 年度 全国大会



5月27日(土)、28日(日)開催

## 晴れの国おかやまから、新しい一歩

### 桃太郎 GO!! (岡山連盟独自プログラム)

**[概要]** 募集開始から3時間で満員御礼! 岡山市内ウォークラリーの『桃太郎 GO!!』は当日は497人が参加しました。

岡山駅周辺の各所にポイントを作り、さまざまなボーイスカウト体験ができる、魅力あふれるウォークラリーが開催されました。

**[日程]** 5月28日(日)

**[場所]** 岡山県岡山市内

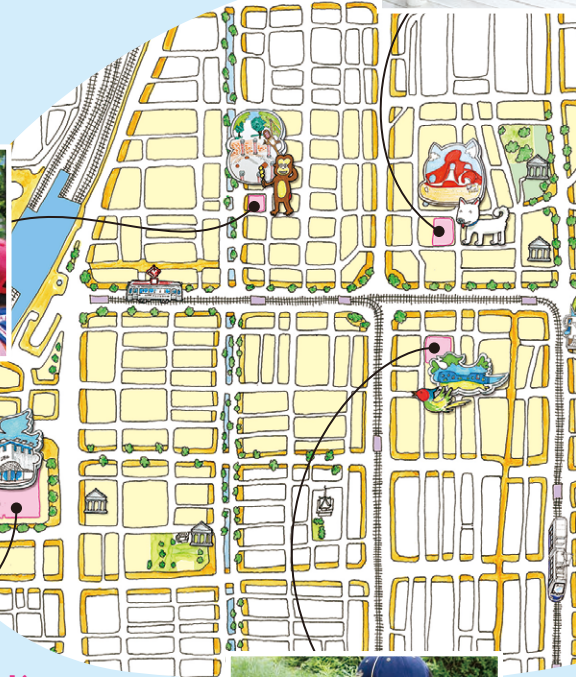
#### いぬ

ククン、お供に連れてって! 匂いの入ったコップを嗅ぎ、中身を答える



#### さる

見ざる 言わざる 聞かざる 3ザルのそれぞれの特徴を生かしたプログラム。



#### 桃太郎

受付とルール説明



#### きじ

耳そばだてて 聞きただせ きじの好きな木の実の音を聞き、同じ音の木の実をカゴのなかから探す



#### 参加者の声

● 2歳と4歳のお子様のお母様より / 「世界で1つのコノハズクを作ろう」を体験しました。子どもも楽しかったと言ってました! 2歳と4歳なのであまりわからなかったと思いますが、手伝いながらパズルを完成させたときは嬉しそうでしたし、葉の重さを計るパーツもキラキラしていて嬉しそうでした。

た。コノハズクも大事に持って帰りました。またボーイスカウトという名前は知っていますが、どういうことをしているのか? どんな人がいるのか? というのは分からなかったのが、今回知ることが出来て良かったです。若い女性の方もたくさんいたのが驚き

#### CONTENTS

- 02 2023 (令和5) 年度 全国大会
- 07 全国ローバースカウト会議 (RCJ) 2023 年度総会開催
- 08 地域とつながるスカウト活動
- 10 自分の団でもやってみよう! 夏の楽しみ方
- 12 野外活動のための安心・安全講座 これからのスカウト活動での配慮
- 13 野外活動のための安心・安全講座 自転車および電動キックボードを安全に利用するために
- 14 全団調査の取り組みとその活かし方
- 15 ワクワク自然体験あそび 令和4年度報告
- 16 「これまでの当たり前」から「現代版」のスカウトキャンプへ
- 17 創立100周年記念募金 ご協力に感謝!! 2023 年度 スカウトの日
- 18 全国防災キャラバン
- 20 ニッポン全国元気団紹介 宮城県連盟 仙台第2団
- 21 ローカルホットライン 信仰奨励
- 22 維持会員
- 23 スカウトショップ
- 24 100周年記念募金へのご支援の感謝

多くのプログラムが一般の方も参加可能に!!  
今年から全国大会の開催形式が変わりました!!!

## 今回の全国大会のポイントは2つ

### 1. ブロックによる強固な運営体制

今までは手を挙げていただいた都道府県連盟と主に日本連盟による運営でしたが、今年からは全国のブロックで担当、そのなかで開催地を決めることになりました。より周りの都道府県との協力関係が得られ、より魅力的な全国大会へ。

### 2. スカウトや地域の方々が多く参加できるような工夫を実施

岡山市内でのウォークラリー「桃太郎 GO!!」の開催や、スカウト活動報告の展示会内容をより開かれたものとした「こども体験まつり」の実施の他、学校や会場の一つでもあるイオンモールでのこれら事業のチラシ配布など、地域一体となる展開を行いました。

たくさんのご協力をいただき、  
誠にありがとうございました!

日程 5月27日(土)、28日(日)

会場 岡山シンフォニーホール／ホテルグランヴィア岡山  
／岡山市民会館／岡山国際交流センター／ピュアリティ  
まぎび／イオンモール岡山「おかやま未来ホール」

参加者 812人(来場者含む、一部集計中)

主催 公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

開催連盟 日本ボーイスカウト岡山連盟

後援 岡山県、岡山県教育委員会、岡山市、岡山市教育  
委員会、山陽新聞社、OHK 岡山放送、RSK 山陽放送

協力 一般財団法人岡山県ボーイスカウト振興財団、公  
益社団法人おかやま観光コンベンション協会



### 赤鬼・青鬼

鬼退治

赤鬼: 鬼の的に玉入れ鬼退治

青鬼: 鬼の金棒で電流イライラ棒



### お殿様

ゴール

お城をバックに  
お殿様と記念撮影

## こども体験まつり・スカウティングエキスポ2023

【概要】「世界で一つのコノハズク作り」、「木のキーホルダー作り」、「ポンポンカーリング選手権」など、室内でできるさまざまな体験が集い、今回は34のブース出展がありました。

【日程】5月27日(土)、28日(日)

【会場】イオンモール岡山「おかやま未来ホール」



お菓教室



水素で電気を作ろう



ふるしき研究会



活動報告&福井愛



世界で1つのコノハズクを作ろう

で、5歳から入ってます!こんなことをして  
ます。と教えてくれたのが興味深く、子ども  
たちが成長するなかで選択肢が一つ増え  
良かったです。

●岡山市内の小学1年生の男の子のお母  
様より/すぐに定員に達するだろうと思い、  
チラシをもらった当日に申し込みました。

今日は親子でラリーを楽しみました。

●岡山市内の9歳の女の子より/学校でチ  
ラシをもらってとても楽しみにしていました。  
金曜日の夜はワクワクしてなかなか寝るこ  
とができませんでした。今日は工作とかゲ  
ームとかいろいろ遊んで楽しいです。

●4歳のお子様より/カーリングが一番楽

しかったです!

●小学生と幼稚園生の男の子2人のお母  
様より/イオンのアプリがきっかけで知り、  
体験活動が大好きなので来てみました。身  
近にボーイスカウトは見たことなかったの  
ですが、こんな活動があるんだ!と思いま  
した。



## 開会式

逢沢ボーイスカウト振興国会議員連盟会長、石井参議院議員、大森岡山市長、鍵本岡山県教育委員会教育長・岡山連盟副連盟長をはじめ、多くの来賓をお迎えして開会式が行われました。司会は、岡山連盟 西大寺第1団ローバースカウト隊の高橋理子さんが務めました。

初めに、岡山連盟のベンチャースカウト 津山第1団安東晃希さん、玉島第5団中尾遥花さんの先唱による、おきての唱和が行われました。続いて、開催地を代表して岡山市長の大森雅夫様による歓迎のことばを、ボーイスカウト振興国会議員連盟会長の逢沢一郎様、岡山県教育委員会教育長の鍵本芳明様よりご祝辞をいただきました。

当日は、オンラインによる映像の配信も行われ、視聴する全国のスカウト、指導者に対して副音声を含めた映像を届けることができました。セレモニーのなかでは、2022年に100周年を迎えた当連盟の次なる施策「中長期計画」について水野理事長より説明があり、日本のスカウト運動の発展に向けた熱いメッセージを送りました。

## 全国こども体験フォーラム

2020年から毎年度開催してきた、「全国子ども体験フォーラム」事業を今年度は、全国大会の会場で開催しました。冒頭に國學院大學准教授の青木康太郎様より、「子どもの体験活動」に関する最新情報について講演いただきました。また、児童教育に関わる専門家として、吉備青少年自然の家河本潤様、ガールスカウト岡山県連盟の秋山由美子様、公益財団法人YMCA せとうちの太田直宏様、大阪市立小学校教諭の田村聡子様（ボーイスカウト奈良県連盟）をパネリストに迎えて、トークセッションを行いました。

開会式に続き、オンライン配信で視聴している加盟員や、会場の参加者からの質問を受け付けて、青木先生他、パネリストの皆さんから、各団体の取り組みや、体験活動に対する課題そしてその対策についてお話いただきました。



## 表彰式

フォーラムに続いて表彰式を行い、以下のとおり各章をお贈りしました。司会は、岡山連盟 都窪第 2 団ローバースカウト隊の丸山稔礼さんが務めました。

人命救助章 / 3人      公共奉仕綬 / 7こ団  
 褒状 / 52人      特別功績章 / 2人  
 感謝盾 / 3人      特別感謝章 / 1人  
 日連感謝章 / 9人  
 感謝状 / 17個人、9企業、5団体、38県連盟  
 功労章 / きじ章 2人、たか章 39人、かっこう章 88人  
 団50年章 41こ団

組織拡充顕彰 68こ団 18県連盟

- (1) スカウトおよび加盟員数の増加 / 6県連盟
- (2) スカウト数の増加 / 4県連盟
- (3) 加盟員総数の増加 / 1県連盟
- (4) BVS 隊設置率85%以上 / 6県連盟
- (5) 団数の増加 / 1県連盟
- (6) 組織拡充目標達成加盟団 / S ランク 9こ団、A ランク 62こ団



2023 (令和5) 年度  
 全国大会の全容は  
 YouTube にて公開中



## 全国スカウト教育会議

(テーマ集会)

2日目は、日本連盟の各種委員会やタスクチームによる全国スカウト教育会議が、岡山市内の2会場に分かれて開催し、10のテーマによる集会が行われました。



岡山国際交流センター / 組織拡充委員会、プログラム委員会、信仰奨励小委員会、広報委員会、全国ローバースカウト会議  
 ピュアリティまぎび / AIS 委員会、ソングフェロー、財務委員会・資金醸成小委員会、SiH 推進協議会、共済委員会

## 関連会議および交歓会



全国大会の会期中には、全国から指導者が集まるこの機会を活用して、さまざまな関連会議を開催しています。

また、今回の全国大会では、2019年以来の交歓会を開催しました。松本総務大臣、逢沢ボーイスカウト振興国會議員連盟会長、橋本同理事の他、岡山県連盟連盟長でもある伊原木岡山県知事をはじめ、多くの来賓をお迎えしました。

交歓会の司会は岡山連盟のスカウトOBである萩原渉 OHK 岡山放送アナウンサーに務めていただきました。

### 主な内容

- 定時評議員会 / 26日(金) 15:00 ~ 16:30
- 宗教関係代表者会議 / 27日(土) 9:00 ~ 10:00
- 宗教関係者の会 / 27日(土) 10:00 ~ 11:00
- 県連盟代表者会議 / 27日(土) 15:40 ~ 17:30
- 全国県コミッショナー会議 / 27日(土) 15:30 ~ 17:30
- 全国ローバースカウト会議 (RCJ) 総会 / 27日(土) 15:40 ~ 17:30 [次ページでも掲載]
- 交歓会 27日(土) / 18:30 ~ 20:30

## BEHIND THE SCENES

### たくさんの方と出会うのが 全国大会の醍醐味！

準備には、岡山連盟や中国・四国ブロックの皆さんをはじめとした多くのスタッフが携わり、全国大会が運営されています。会期前日26日(金)の準備では、荷物の運搬や会場の設営、記念品や資料セットなど、各種準備を手分けして行いました。初めて顔を合わせる方がいるなかでも、協力し合えることは全国大会ならではの良さであることでしょう。



### 一人でも多くの指導者に届くように

全国大会が、多くの加盟員に届く方法の一つが、オンラインによる「配信」です。現地でも全国大会に参加できない方も、配信を行うことで全国どこからでも視聴者として参加することができます。

今回の配信は、日本連盟広報ドリームチ



BEHIND THE SCENES  
R5全国大会 映像の向こう側  
YouTube にて公開中

ームが開催の2か月ほど前から準備を行いました。今大会では、聴覚障がい者への対応として、AIによる字幕配信を試みました。自動字幕生成プログラムを開発し、ボーイスカウト特有のワードにも対応できるよう学習をさせ、移動中で音を出せない環境でも視聴できるなど、さらに多くの方に観ていただけるような工夫の一つにもなっています。

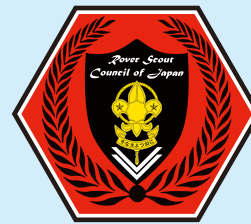
### 日本連盟PRドリームチーム スタッフ募集

今回の「配信」で力になったのは、全国

で登録いただいている「ドリチ(日本連盟PRドリームチーム)」のメンバーです。配信チームは、実際に日々のテレビ番組制作業務、アナウンサーを生業としている加盟員などが登録しており、それぞれの得意分野を活かして、今回のような配信や動画作成を行っています。それぞれの能力や個性を認め合い、補い合いながらすばらしいチームを築いています。全国どこにいても活躍できます！一緒に「ドリチ」で活動しませんか？  
<https://www.scout.or.jp/member/prdreamteam/>

# 全国ローバースカウト会議 (RCJ) 2023年度総会

5月27日(土)に、岡山県岡山市・岡山国際交流センターにて、2023年度の全国ローバースカウト会議 (RCJ) 総会を開催し、各議案をそれぞれ賛成多数で承認しました。今年度の運営委員は、各ブロックから選出されたブロック代表委員6人の他、昨年度からの留任者2人と、選挙枠立候補者から3人が選ばれ、計11人で運営していくこととなりました。



## ■ 運営委員

- 議長 武田 蒼 [留任/山形・山形市第1団]
- 副議長 池田 美夏 [留任/大阪・東大阪第6団]
- 副議長 大神 和孝 [選挙枠/福岡・福岡第37団]
- 委員 後 海咲 [北海道・東北ブロック代表/宮城・仙台第2団]
- 委員 東儀 隆範 [関東ブロック代表/千葉・我孫子第1団]
- 委員 山本 流星 [中部ブロック代表/新潟・新潟第15団]
- 委員 本多 峰之 [近畿ブロック代表/京都・京都第79団]
- 委員 石田 大輝 [中国・四国ブロック代表/香川・高松第12団]
- 委員 末吉 美夢 [九州・沖縄ブロック代表/長崎・島原第1団]
- 委員 米澤 陽良 [選挙枠/岩手・盛岡第10団]
- 委員 柴田 エルネスト 直弥 [選挙枠/大分・由布第2団]

## ■ ローバースカウトの今

現在、日本のローバーリングは変革の時を迎えています。日本連盟においても、RCJにおいても、ローバースカウトがより多様な活動をできるようなさまざまな事業を展開しております。このような取り組みがローバースカウトの力で社会をよりよくしていく、すなわち Creating a better world by Rovers の実現の要となることは間違いありません。しかし、これはローバースカウトだけでも、成人指導者だけでも実現することはできません。わたしたちが互いに手を取り合い、より良い未来へ向けてともに歩みを進めていくことが必要不可欠です。成人指導者の皆様、ローバースカウトの皆様、何卒よろしく願いいたします。



RCJに関する情報はこちらをご覧ください。 <https://rcjweb.jp/>

RCJ 公式 LINE@ でもローバースカウト向けの最新情報を配信しています。ID: [@roveringjapan](#) で検索してください。



## 開催連盟 岡山連盟より皆様へ

全国から多くの方に「晴れの国おかやま」においでいただきありがとうございます。心配しておりましたコロナウイルスの影響も見られず、また天候にも恵まれて、あちらこちらで意見交換や情報共有がなされ、そして親睦の輪が広が

たことを思いますと、日本のスカウト運動の新たな100年の幕開けにふさわしい大会になったのではないかと安堵しております。開催を通じて得られた多くの方とのつながりを大切に、これからの当連盟の活動にも活かしてまいります。

## 2024 (令和6) 年度全国大会は秋田で開催

全国大会交歓会での引き継ぎ式にて、今大会の開催会場である岡山連盟から、次の開催会場となる秋田県連盟へバトンタッチされました。

**秋田県連盟より** 世界最先端の少子高齢化、日本の近未来の縮図といえる秋田の地で、これからのボーイスカウトをともに考えていきましょう。熱いハートを持つ全国のスカウトと未来を語り合いたいと思います。我々、秋田県連盟が、北海道・東北ブロックの仲間とともにお待ちしております。





# 地域とつながる スカウト活動

スカウト活動を続けていくなかで、この活動がボーイスカウト内だけで完結している現状を認識することはないでしょうか。この活動が団内でも全国でも活発化し、子どもたちが多くの体験をできるようにするには地域とのつながりはとても大切です。

今号で、長く地域の皆さんと取り組んできた催し物や、スカウトのニーズから連携が始まった活動など地域とつながっている活動をご紹介します。AIS\*の観点からも地域の人々や団体とのつながりについて考えてみましょう。

\* AIS: Adults in Scouting...スカウト運動における成人の取り組みについて、人材の発掘から、資質の向上、活動の評価や組織運営なども含めた「ライフサイクル」という概念を用いた、スカウト運動を支援する仕組み、またその考え方。

## 人々の心をいやす 鯉のぼり揚げ

兵庫・西宮第3団 ローバー隊、西宮第13団 ローバー隊

当団のローバースカウトは、地域の青少年愛護協議会の依頼を受け、毎年4月～5月末まで活動地域の阪急夙川（しゅくがわ）駅南と夙川公民館付近に川を渡すように鯉のぼりを設置しています。

実はこの活動、阪神・淡路大震災の際に家屋が倒壊するなど多くの被害を受けた方々から自宅では揚げられないから何処かに揚げられないかと鯉のぼりを提供いただき、皆さんの思いを込めてローバースカウトが夙川に揚げたことが始まりです。冬の地震発生後、春になり生活も徐々に戻りつつあるなか、春の日差しを受けて優雅に泳ぐ鯉のぼりは当時、被災者の方々の心を穏やかにしてくれました。今でも近隣の方々は、鯉のぼりを毎年楽しみにされています。

今ではこのような歴史があることをご存知ない方がほとんどですが、夙川ローバースカウトのみんなが思いを今もつないでいます。今年も優雅に鯉のぼりが夙川の上を風になびかれ泳いでいます。

4月に設置し、5月末に夙川公民館で実施される『夙川スカウト育成会バザーの日』に撤去することを28年間続けています。

（コロナ禍は中止、現在は再開）





## 子どもの安心感や自己肯定感につながる 「星の森学校」

千葉・流山第3団

流山第3団では2011年より“地域社会が強く優しい子どもを育てる”ことを目的として、流山市内の年長から小学校2年生までの地域の子どもを対象に「自然体験学習〈星の森学校〉」を毎月1回(2月、3月を除く)行っています。文部科学省委託事業であった2005年から数えると19年目を迎え、今では流山市と流山市教育委員会の後援を得て、地域に根付いた取り組みとなっています。

当団ビーバー隊も一緒に参加して、一般参加の子どもと仲良く遊んでいます。プログラムには身近な場所や物を利用して自然を感じる内容を盛り込んでいます。

自然観察ハイキングでのフィールドビンゴでは、五感をフル回転させて葉っぱや虫を発見したり、草木染めでは大人も一緒に工程を楽しみ、絞り模様のオリジナルハンカチの出来栄えにみんな大満足でした。

リピーターも多く、子ども同士、そしてスタッフとも自然と打ち解けてきます。大人は子ども全員を見守ってくれます。子どもにとっては多くの大人に見守られていることが安心感や自己肯定感につながっていくのでしょうか。今後も星の森学校は、勝ち負けや点数では測れない大切なものを学ぶ場として、地域のかけがえのない居場所として役立っていければと思っています。



## 自治体と協力し、 win-winな関係を築き上げる

愛知・三河葵地区

18団・820人ほどの当地区では、かねてから自治体との連携が盛んでした。2例をご紹介します。

岡崎市／ファミリーフェスタ in 中総

この事業は岡崎中央総合公園で今年も5月5日(金・祝日)に行われました。出展は6年前から行われており、今回はロープワークや丸太切り体験、パイオニアリング(見張り台と投石機)を用いた撮影スポットなどを提供しました。大型工作物と自然体験の組み合わせは人気があり、これら市との事業連携は、30年ほど前から続いています。また、会場内でボーイスカウトのPRや体験の受付も認められているのも大きなメリットです。



西尾市／西尾祇園祭 子ども大名行列

この夏祭りの目玉の一つが、大名行列。起源は江戸中期、祭りの日だけは町人が武士などに扮することが認められていました。その子ども版「子ども大名行列」も行われるようになり、40年ほど前から各団のカブスカウトらが参加するようになりました。スカウトにとっては注目の的となる稀有な経験となり、保護者世代のまつり参加者への大



きなアピール材料にもなっています。残念ながら新型コロナ禍の影響で2020年から中止が続いており、再開が待たれます。

# 自分の団でもやってみよう！ 夏の楽しみ方

子どもたちの夏休みが近くなってまいりました。このページでは、活動の参考となる、水回りの活動を中心としたアイデアを全国のスカウト指導者の皆さんに教えてもらいました。この夏の活動を楽しみましょう。

## キャンプや活動のなかでの 川遊び

福島・郡山第3団 ビーバー隊、カブ隊、ボーイ隊



ビーバー隊：日帰りの活動で、ヘビ神社と呼ばれる隠津島神社へヒを探し。ヘビは見つかりませんでしたが、ヘビのごはん（虫の卵の殻）が見つかりました。その後近くの菅川で川遊びをしました。網で生き物をすくって観察し、自然に帰したり、川のなかをじゃぶじゃぶと歩いたりしました。

カブ隊：郡山市高篠山森林公園で、1泊2日の隊キャンプ。水遊びに慣れている保護者の方に来ていただき、逢瀬川で泳いだり、生き物探しをしたり、木の枝を杖にしたりそれぞれ楽しみました。

ボーイ隊：郡山市少年湖畔の村で、2泊3日の隊キャンプを行いました。市営のため、中学生以下は無料、大人も200円で利用できます。猪苗代湖で湖水浴かカヌー、湖畔を周回するサイクリングを楽しみました。

## 河川での活動への支援 カヌー体験

岡山・西大寺第1団 ベンチャー隊（当時）



富士スカウト章に挑戦するスカウトが、県内のごみ問題を解決する個人プロジェクトを行いました。取り組みを進めるにあたり、岡山市内を流れる旭川流域に位置する、『岡山市建部町 B&G 海洋センター』に相談したところ、カヌーの技能支援や、施設が抱える環境課題についてのお話を聞かせていただくなど、プロジェクト推進に必要なアドバイスをいただきました。

同施設は、市内のボーイスカウトを含む社会教育団体が利用するときは、申請により使用料を免除していただいています。個人プロジェクト実施後もこの施設を利用させていただいており、昨年はボーイ隊が、この夏にはカブ隊が、同施設でカヌー体験を行います。

この楽しさをムービーで!!

## ボーイスカウト PRムービーコンテスト2023

日ごろの活動や今号でご紹介したような活動に取り組む際は、その様子を撮影し、ぜひムービーコンテストにご応募ください。

個人で動画を気軽に撮影できるようになった昨今、スカウト活動においても記録や広報などさまざまな場面で動画を用いられるようになりました。今年もスマートフォンやビデオカメラなどの機材、YouTube・TikTok・Instagramといった各種 SNS を活用し、映像を通じてボーイスカウトの認知度を高める作品をお待ちしています。

また、動画なんて作れない!と思われるそこのあなた。昨年と同様に、SNS 上で動画を「いいね!」する形でも審査への参加が可能です。

### 求む! こんな動画

#### ボーイスカウトの PR になっているか

ムービーコンテストの一番の目標は、ボーイスカウト運動を動画で世界に発信すること。加盟員であるかどうかに関わらず、すべての人が見て楽しむことのできる動画を求めています。

#### 伝えたいことがはっきりしているか

ボーイスカウトの PR になっていることはもちろん、多様なボーイスカウトの活動のなかで「何にフォーカスをあて」「何を伝えたいか」が見る人に伝わる動画を高く評価します。

#### 動画が主体になっているか

動画だからこそ伝えられる魅力があると信じています。だからこそ、写真のスライドショーではない、動画ならではの表現を上手に使っている作品を高く評価します。

スケジュールなどの詳細は、日本連盟  
Web サイトをご覧ください。

<https://www.scout.or.jp/member/prmc2023/>

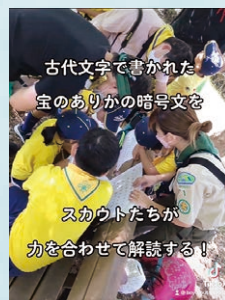


#### [昨年の入賞作品]



**最優秀賞** 最高の夏体験!! ~あそびがまなびに!~  
手作りイカダで川下り!!

静岡・志太地区(藤枝・焼津) 酒井 翔太



**優秀賞** 海賊のお宝を探せ

栃木・栃木第1団 栃木まゆ



**スポンサー賞(ゴーゴーカレー賞)**

コロナを吹き飛ばせ!!  
集まれビーバー隊

東京・小平第1団 高久 秀之

※ 2023年1月号 P20「PRムービーコンテスト2022」の最優秀賞、優秀賞の作品タイトルに誤りがありました。深くお詫言申し上げますとともに、作品タイトルを訂正して紹介させていただきます。

## ■ 野外活動のための安心・安全講座

## これからのスカウト活動での配慮

各団、隊の指導者の皆様におかれましては、平素よりスカウト活動にご尽力をいただいておりますこと、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が感染症法(分類)の5類に移行され、今後ますます活動が活発になっていくことが期待されますが、反面、事故などの増加も予測されます。特に、約3年間に渡る新型コロナウイルス感染防止対策などによりスカウトも指導者も十分な活動ができていなかった可能性もありますので、綿密なご準備をお願いします。

活動に関する安全計画ができていること、それらが組織的承認を得ていること、実際にそれらの計画が運用できる体制が構築されていること、不可抗力によるアクシデントが発生したときの危機管理体制について検討され実行できることが確認されていることが必須であることはご高承のとおりです。



直接ご指導をいただく隊指導者の皆様にお伝えしたいことは大きく分けて以下の2点です。

### 1

スカウトたちを十分把握しプログラムレベルに見合った技量(知識、技能、心構え、チームワーク等々)を有しているかどうかを判別すること、不足している場合はそれらの技量をしっかりと身に付けさせること、もしくはプログラムの修正などが必要です。

特に年少のスカウトは、年長者が行っていることは自分もできると根拠のない錯覚をしていることがありますので注意を要します。

計画ができていからと言ってそれだけで安全が確保されるわけではありません。それらの計画が確実に機能するよう団委員会、保護者との密接な連携により、支援体制が構築されていることの確認をお願いします。

プログラム実施前、実施中にそれらの対策が効果的に運用されていることをチェックし、不足や不都合がある場合は指導者間、スカウトと情報を共有して直ちに改善を図るようお願いします。

### 2

指導者の事故や負傷などが増加傾向にあります。指導者ご自身の体力、健康状態、技量などについても自覚と相互チェックをしてください。一人の指導者の離脱によって安全計画の崩壊を招き、さらに深刻な事故などを引き起こす可能性も考えられます。

### 最後に

夏季の活動はスカウトの大きな成長の機会です。団、隊の指導者の皆様にはご苦勞をおかけいたしますが、スカウトたちにとって有意義な夏季プログラムが実施されますようご支援、ご指導をお願いします。

総コミッショナー 村田 禎章

■ 野外活動のための安心・安全講座

# 自転車および電動キックボードを安全に利用するために

自転車は、幅広い年齢層が利用する手軽で身近な乗り物で、スカウト活動においても活用される乗り物でもあります。また、本年7月1日の改正道路交通法の施行により、16歳以上であれば運転免許証を取得しなくても、電動キックボード（特定小型原動機付自転車<sup>\*</sup>）を運転できるように交通ルールが新設されます。今号では、スカウト活動などあらゆる場面での活用が見込まれる『電動キックボード』と『自転車』の交通ルールについて注目してみましょう。

※ 電動機の定格出力が0.6kW以下で、車両の長さ1.9m、幅0.6m以下かつ最高速度20km/h以下のもの

## 自転車と電動キックボードは「車両」

自転車・電動キックボードは「車両の仲間」であることを認識して利用する必要があります。道路を通行するときは、「車両」として交通ルールを遵守するとともに交通マナーを実践するなど安全運転を心掛けましょう。

## 『自転車・電動キックボードとヘルメットはワンセット！』

自転車は、本年4月1日に施行された改正道路交通法では、「すべての自転車利用者に対する乗車用ヘルメットの着用努力義務」が規定され、電動キックボードにおいても「乗車用ヘルメットをかぶるよう努めなければならない」と規定されています。交通事故の被害を軽減するためには、頭部を守ることが重要ですので、自転車・電動キックボードを乗車する際は、乗車用ヘルメットを着用しましょう。

- 自転車事故で亡くなられた人の半数以上が頭部にケガをしています。
- 自転車乗車用ヘルメット非着用時の致死率は着用時と比べ約2.5倍と高くなります。

## 楽しいボーイスカウト活動をするために

自転車に限らず、今後は電動キックボードもスカウトや指導者が運転する機会があるかもしれません。交通事故の被害を軽減するために、乗車用ヘルメットを着用し、交通ルールを遵守しましょう。また、電動キックボードは16歳未満の者が運転することはできないことを周知してください。特定小型原動機付自転車に該当しない電動キックボードも存在し、運転免許の必要なものもあります。指導者は、スカウトが運転できる（無免許運転とならない）電動キックボードであるか否かの確認を怠らないようにしましょう。これらに違反すれば刑事責任などを負うこととなり、楽しいスカウト活動も台無しです。

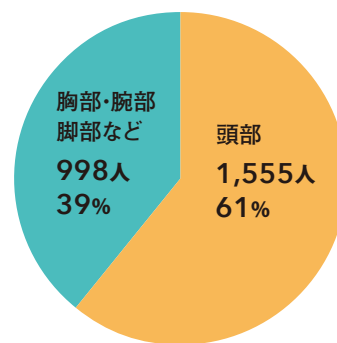
電動キックボードを16歳未満の者が運転し交通事故を引き起こした場合、そなえよつねに共済の補償対象にはなりませんので、絶対に運転しない・させないようにしましょう。

電動キックボードの利用にあたっては、警視庁のWebサイトの内容も参照しましょう。

## ■ 自転車乗車中死者の人身損傷主部位

平成26年～平成30年合計

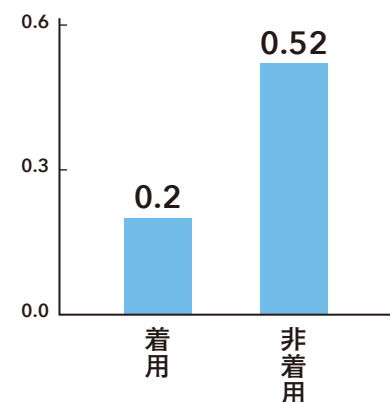
③ 「人身損傷主部位」とは、損傷程度が最も重い部位（死亡の場合は致命傷の部位）をいう。



## ■ ヘルメット着用状況別の致死率比較

平成21年～平成30年合計

③ 「致死率」とは、死傷者のうち死者の占める割合をいう。



平成31年4月警察庁交通局  
「自転車関連事故にかかる分析」より



# 全団調査の取り組みとその活かし方

5月号では全団調査から見てくることとして、全団調査2022の集計結果で特に目立った点を紹介しました。今号は、2019年度から始まり今回で4度目となる全団調査の取り組みの意味合いと、そこから得られる分析をどう活かすかについて説明します。

全団調査は、2019年当時の中途退団抑止特別委員会が退団抑止の対策を考えるために、まずは全国の中途退団の状況を分析しようとして始めたもので、当初は悉皆（しっかい）調査という名称で検討していました。悉皆とは「ことごとく、みな」という意味のごとく、全国すべての団に対して、中途退団の状況だけでなく、いろいろな項目について調べようと、今に続く全団調査がスタートしたのです。現在は、中途退団抑止特別委員会に替わって教育推進本部が主管で実施しています。

日本連盟では、2007年度にも「加盟登録にあたっての調査」実施しています。団が（Excelに）入力した情報を集計・分析することで、さまざまなことが分かりましたが、加盟登録の情報は利用しませんでした。そのため中途退団者（非継続者）や年齢別の分析などはできず、加盟員の動態は十分につかめませんでした。

今の全団調査は、各団に入力していただいた情報と、加盟登録システムからの情報を組み合わせて分析しています。

全団調査2022では、指導者のスカウト経験の有無を調査し、それと加盟登録のデータを組み合わせると、スカウト経験が「ある」指導者と、「ない」指導者の年齢・性別分布などが分かります。右のグラフがそれを示していますが、指導者の分布には3つの山があることが分かりました（赤丸）。そこから、それぞれの山に属する方々に適した訓練やサポートが必要になってきました。

4年の調査の継続によって「変化」を見ることが出来ます。5月号ではコロナ禍により活動が減っていることを示しましたが、では進級状況はどうか。

活動が減れば、進級もおぼつかないと思われるでしょうが、実際には進級はコロナ禍の影響を受けていません。学年によってはむしろコロナ禍前より進級率が上昇しています。

これは何を意味するのでしょうか。

進級課目のなかで特にスカウト技能の部分は、野外での「実演」を求められるものが多いです。しかし「実演」が「テスト」として行われているのではないかと。それなら活動がなくてもスカウトと指導者で（インドアでも）進級ができます。つまり、活動（集会・プログラムへの参加）を通じて「やった」というのではなく、進級のために「やった」のではないかと。そういう状況が見えるわけです。そこから、進級への向き合い方を考える必要性が見えてきました。

このように全団調査の分析からは、さまざまなことが分かります。

全団調査2022を分析して分かったことについては『全団調査2022の注目点』としてWEBサイトで紹介していますのでぜひご覧ください。ただ、WEBサイトで紹介しているのは分析の「例」です。もっと多くの分析があり、別の目で見れば、別の解釈ができます。

各県連盟（県コミッショナー）には、「統計サイト」を提供しています。これは『注目点』に掲載している情報をはじめ、多くのグラフやデータを見るためのツールで、『注目点』はそのうちのほんの一部となります。

さらに『注目点』は全国の傾向を見ているだけです。日本連盟の施策を考えるには役立ちますが、状況は県連盟ごとに大きく違い、県連盟や地区の施策を考えるには十分ではありません。そこで「統計サイト」は県連盟や地区に絞って分析できるようにしています。ぜひ県連盟での施策の立案に活用して欲しいと考えています。

全団調査の入力は日本連盟や県連盟の施策（サービス）が効果的に提供できますので、これからもご協力よろしくお願いたします。

図1 年齢（4月1日時点）と性別

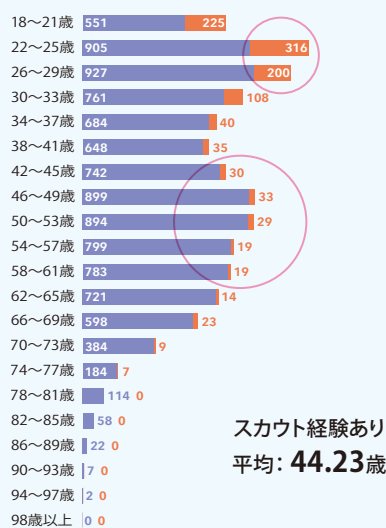
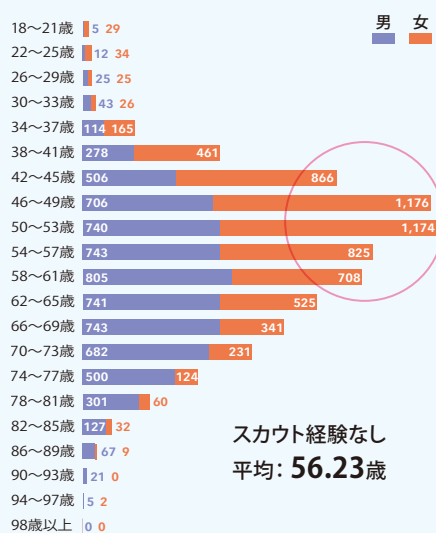
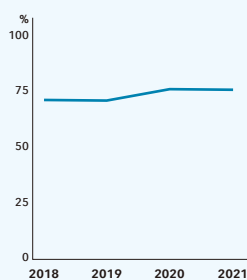


図2 小6の進級率の変化



ボーイスカウトとあそぼう!  
 ワクワク  
**自然体験あそび**

## 令和4年度報告

### 1. 実施状況

「ボーイスカウトとあそぼう! ワクワク自然体験あそび」も事業開始から3年経過し、令和4年度は会場数、実施県連盟数、参加児童数ともに過去最高となりました。特に、令和4年度ははじめて全県連盟で実施されました。また、ビーバー・カブスカウトの3年間の年度別新規加盟登録者数も増加傾向にあり、この事業も新規加盟員獲得の一助となっています。ここで、令和4年度の実績について報告し、今年度の実施のヒントをお伝えします。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
会場数	512会場 →	328会場 →	802会場 ※1
実施県連盟数	45県連盟 →	32県連盟 →	47県連盟
参加児童数	11,753人 →	6,336人 →	14,168人 ※2
[新規加盟登録者数]			
ビーバースカウト	3,777人 →	4,345人 →	4,619人
カブスカウト	1,523人 →	2,042人 →	2,320人

※1 事業総数: 802会場(中止51会場を含んだ計画は853会場)  
 ※2 参加者数: 27,841人(スカウト13,673人、非加盟員14,168人)

### 2. 人気のテーマ「忍者」の事例紹介

ワクワク自然体験あそびのプログラムテーマに多いキーワードは、「探検、冒険」「料理」「忍者」などです。このなかから「忍者」をテーマに実施した静岡・浜松第6団の事例を紹介します。

浜松第6団では、このテーマで令和3年からワクワク自然体験あそびに取り組んでいます。

まず、受付では、スカウトの保護者手作りの忍者の衣装、ハチマキ、刀などが参加者全員に渡され、身に着いたらグループに

分かれてスタートです。グループにはお兄さんお姉さん役のカブスカウトが付き、コーナーを回る形式で、忍者の修行を行うという趣向です。各コーナーは、手裏剣なげ(敵の家紋を的に手裏剣を当てる)、関所破り(板や丸太の梯子を上って向こう側に下りる)、かぎなわ(こぶ付きのなわを使って高い所に上り下り)、忍びの剣(ロープにつらされた竹の棒を刀で打っていく)、くもの巣抜け(立体的なくもの巣に触れずに抜ける)、大投げ縄(フラフープを輪に使う輪投げ)、木隠れ(グ

ループ全員が縦に並んで木に隠れる)と多彩です。最後は全員で徳川軍と武田軍の2つに分かれて、紙の球を投げて相手の馬印を倒す三方ヶ原の合戦で武田軍が勝利し、全員で関の声で締めくくりました。

実施上での工夫は、①申込みは地元を先に受け付ける。②団の説明は文書にして事前に郵送する。③団の組織拡充委員が入団まで責任をもつ。などで、結果として、ビーバースカウト9人、カブスカウト1人が入団しました。



忍びの剣



関所破り



エイエイオー

#### 事業概要

開催日/令和4年11月6日  
 テーマ/忍者学校はじまるよ!  
 場所/浜松城公園  
 非加盟員の参加者数/42人

### 文部科学省の後援名義について

令和5年度の事業から、文部科学省の後援名義を使用することができるようになりました。ただ、この後援名義の使用はあくまでの日本連盟に許可されたものになりますので、主催の表記は「公益財団法人ボーイスカウト日本連盟・〇〇県連盟〇〇第〇〇団(あるいは、〇〇地区)」としてください。

# 「これまでの当たり前」から 「現代版」のスカウトキャンプへ

2023年5月、新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行し、健康・衛生面に留意しながらも、コロナ禍以前のようにキャンプの実施が可能になりました。これまで制限されたキャンプのなかでも、ソロテントでの就寝や個別調理など、新しいキャンプスタイルを体験してきました。今こそ、「これまでの当たり前」を見直してみましょう。



## テントの種類と サイト設計

ボーイスカウト隊の班サイトは、キャンププログラムのベース（基地）になる場所です。衛生的な食事環境、着替えをしたり、大切な道具を収納するスペース。そして、活動の疲れを癒してくれる就寝場所などサイト設計の計画をするだけでもワクワクします。

計画する班サイトは頑丈で雨に強い家形テントが良いか、すぐに移動でき乾燥が早いドームテントが良いか、班サイトの機能を果たすために、考えることはたくさんあります。「これまでの当たり前」を見直し、キャンププログラムに応じた自分たちの班サイトを想像・創造してみましょう。

## ダイナミックな 活動

夏のキャンプの経験が無かったり、班長として後輩スカウトを率いたことがないスカウトも多くいることでしょう。キャンプは日ごろの訓練の成果を試す場でもあり、自分たちが実施したいプログラムをスカウトが企画立案する大切な機会です。

この数年で制限されていたことは忘れて、できる

ことではなく自分たちが本当にやりたいことは何か、スカウトが中心となって考えてみましょう。指導者、隊や団は、保護者や地域を含めた育成会とともに、その活動を実施するためにどんな支援が必要か考えてみましょう。

## 班や隊での調理

食事大切なスカウトプログラムの一つです。これまでの個人調理や黙食から一転して、みんなで調理をして、ワイワイと食事をする風景が戻ってほしいと願っています。

衛生管理の観点から、手指消毒や使い捨て手袋の利用、マスクの着用などは、調理時間中などの使

用を推奨しますが、主体的な選択を尊重し、個人の判断に委ねていくことになっていくこととなります。一方で個人調理器具の利便性なども分かっていることから、自分たちのキャンプスタイルに合わせたメニュー、調理について検討してみましょう。

## SDGs視点からの スカウトキャンプ

このコロナ禍で多く目にしたであろう、SDGsの視点を取り入れることも新しいスカウトキャンプに必要な観点です。キャンプのなかで食べ残しや使える食材を生ごみにしていないか、徹底してごみを分別して処理できているか、といったことはこれまでもやっていたでしょうか。

1回の食事ごとのごみやCO<sub>2</sub>の量を調べることで、環境やリサイクルの視点でキャンプ生活を楽しんでみるのはどうでしょう。また、班ごとに出るごみの量を少なくする方法を考えて競い合っても良いと思います。地球にやさしいキャンププログラムを考えてみましょう。

プログラムコミッショナー 川瀬 政美



## 創立100周年記念募金 ご協力に感謝!!

1億円という大きな目標を掲げてはじめての本募金ですが、各県連盟における呼びかけを繰り返していただき、たくさんの個人の皆様にご支援をいただきました。ご支援賜りました皆様本当にありがとうございます。また、御手洗総裁から経済界の皆様をお願いを申し上げ、法人の皆様にも多大なるご理解とご協力を賜りました。さらには、過去にスカウト運動に関わってくださったOB・OGの方々へも100周年募金への参加の機会を呼びかけ、「みんなの100周年にしよう」と日本連盟初のクラウドファンディングにも挑戦しました。当初の目標額を上回る金額を達成し、かつての仲間の方々から温かいメッセージをたくさんお寄せいただきました。加えて、スカウトショップでは、チャリティチーフリングを販売し、スカウトたちも参加できる仕組みをつくり、本当に多くの皆様、一人ひとりが参画していただき成し遂げることができました。心より感謝申し上げます。

創立100周年記念募金	¥88,869,359
クラウドファンディング	¥4,649,000
チャリティチーフリング	¥2,680,000
遺贈など	¥5,000,000

合計 **¥101,198,359**

※ クラウドファンディングでの寄付分は「ひとり親家庭支援」のみに充てます。

創立100周年記念募金小委員会 委員長  
戸高 有基

### 期間中(4月末日まで)にご寄付 いただいた方を、ご紹介します。

ご寄付いただいたすべての皆様、ご支援ありがとうございました。

【北海道】 高橋 大社	【東京】 飯塚 稔	【愛知】 原 瑛	渡邊 英子	【長崎】 渡部 明	出田 行徳
【宮城】 佐竹 孝喜	後藤 貴浩	BS西尾10育成会	【奈良】 藤原 義和	前田 良治	青木 圭子
	宇田川 真樹	【滋賀】 B S 荒川 6	【福岡】 荒岡 草馬	【日本】 HARVEY PAUL A.S.	島田 八千代
		渡邊 大輔			故 荒尾雅也 (遺贈)

## 2023年度



実施期間 **8月14日(月)~10月16日(月)**  
 実施日 **9月18日(月・祝日)**を基本として全国で実施  
 主催 公益財団法人ボーイスカウト日本連盟  
 協賛 一般財団法人セブン-イレブン記念財団  
 後援 文部科学省、厚生労働省、環境省(予定)



## 2023年度「スカウトの日」 バッジデザイン 決定!

山口県連盟 岩国第1団 ボーイスカウト  
平岡 明日花さんの作品

※ デザイン制作者の了承を得て、一部修正しています。

毎年ステキな缶バッジデザインが全国から届きます。「スカウトの日」の当日は、このデザインによる缶バッジをつけて、皆さんの各地域で活動してください。

「スカウトの日」は環境保全や環境美化をはじめ、さまざまな活動を全国各地で実施し、スカウト運動が地域社会に根差した実践活動であることを広く社会に知ってもらうことを目的としています。

### 今年は活動資材の申し込みが必要です!

資料の申し込みは、6月末を締め切りとしておりましたが、7月17日(月・祝日)まで受付期間を延長しております。奮ってお申し込みください。

※ 当連盟100周年事業「プラごみマスターズ大作戦」は終了しましたが、プロジェクト名を、今年度のスカウトの日のテーマとして活用し、例年の「スカウトの日」の取り組みを行います。

今年度の「スカウトの日」の Web ページはこちら

<https://www.scout.or.jp/member/scoutday-2023/>

わたしたちと一緒に「防災」について考えてみませんか？

# 全国防災キャラバン

「そなえよつねに」  
みんなでつくる、準備のころ。

イオン・イオンモールとともに2016年より継続して開催している  
全国防災キャラバンも今年で8年目！

近年では「思いやり防災」をテーマに、一般の方々へ向けて災害時の多様性の理解を広げています。また、今年は関東大震災から100年の節目の年です。当時、災害復興には多くのスカウトが加わりました。100年前のスカウトも、今を生きるわたしたちも「そなえよつねに」の精神をこのキャラバンとおして各地で伝えていきたいと思えます。



## ■ 全国の会場予定 (6月10日時点)

各県連盟の開催予定会場をご紹介します。今後さらに会場数が増える見込みです。

1 青森県	イオンモールつがる柏	15 新潟	イオンモール新潟南	29 和歌山	イオンモール和歌山
2 宮城県	イオンモール富谷	16 石川県	イオンモールかほく	30 鳥取	イオンモール鳥取北
3 秋田県	イオンモール秋田	17 長野県	イオンモール佐久平	31 島根	イオンモール出雲
4 茨城県	イオンモール下妻	18	イオンモール大垣	32	イオン松江ショッピングセンター
5 栃木県	イオンモール佐野新都市	19 岐阜県	イオンモール各務原	33 岡山	イオンモール倉敷
6	イオンモール太田	20	イオンモール土岐	34 香川	イオンモール綾川
7 群馬県	イオンモール高崎	21	イオン春日井ショッピングセンター	35 愛媛県	イオンモール新居浜
8	イオンモール与野	22	イオンモール木曾川	36	イオンモール八幡東
9	イオンモール上尾	23 愛知	イオンモール岡崎	37 福岡県	イオンモール福岡伊都
10 埼玉県	イオンモール春日部	24	イオンモール豊川	38	イオンモール筑紫野
11	イオンモール川口	25 滋賀	イオンモール草津	39 熊本県	イオンモール熊本
12	越谷レイクタウンmori	26 京都	イオン福知山店	40 大分県	イオン挾間店
13 千葉県	イオンモール柏	27	イオンモール大和郡山	41 鹿児島県	イオンモール鹿児島
14 神奈川	イオンモール座間	28 奈良県	イオンモール橿原	42 沖縄県	イオン南風原店

## ■ 今年の新しい共通企画

共通企画として新たに「防災危険予知トレーニング」や「防災クイズ」などのコンテンツを用意しました。イラストをみて取り組める内容なので年少者でも参加可能。ぜひ各地で工夫して展開をお願いいたします！

なお、これらのコンテンツは「防災キャラバンオンライン」のWEBページからもダウンロードすることが可能なので、各隊でのスカウトプログラムのなかでもご活用できます。

**防災危険予知トレーニング**  
2つのえのなかにあわせて6つの危険がひそんでいるよ。どんな危険がかかっているか考えてみよう！いくつみつかることができるかな？

**防災クイズ (おうち編)**  
たどしいと思うものは○、まちがっていると思うものは×で答えてください。家族といっしょにクイズに挑戦！

<p>もんだい① 家にある非常食は、いちど買ったなら、あとはきちんとしまっておけばよい。</p>	<p>もんだい② 住んでいる地域の避難場所を家族で知っておく必要がある。</p>
<p>もんだい③ 地震がおきたら、急いで窓から出るのがよい。</p>	<p>もんだい④ 靴には重い荷をずいぶんかぶるのをよく、紐はゆるめに結ぶのがよい。</p>



## ■ 防災に役立つ動画コンテンツ

防災に役立つ動画のコンテンツをたくさん用意しています。  
「防災キャラバンオンライン」のWEB ページまたはイオンモールの「どこでも MALL! たのしみモール!」から視聴できますので、防災キャラバン会場にサインージがある場合はぜひご利用ください。

<https://online-event.aeonmall.com/>

## トピック!

### ■ 「特別イベント」を 愛知・イオンモール豊川で開催!

今年の特別イベントは8月26日(土)に愛知・イオンモール豊川で開催を予定しています。同店舗は4月にオープンしたばかりであり、地域の皆様と一緒に防災を盛り上げていきたいと考えています。



## ■ 全国防災キャラバン運営者必見! 全国から届いた「こんな工夫!」

(全国防災キャラバンを) 地区全体の PR 及び募集機会ととらえ、広報委員及び組織委員を中心として実施し、参加者に配布する「防災グッズの作り方」資料に地区の事務局連絡先を掲載した。

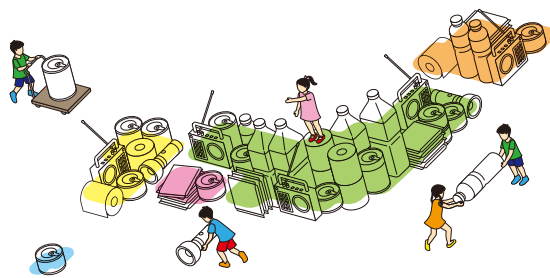
「タンカでゴー」と「ロープワーク」を実施。年少者には難しいが、保護者も「いっしょに体験してもらう」ことを念頭にし、スカウト活動でのスキルを体験してもらった。

キャラバン会場内に体験コーナーが多数ある場合は、各コーナーに番号付けをして、混雑していないコーナーが一目でわかるようにした。

スカウト自身が中心となってコーナー説明を運営してもらうことで、ジュニアリーダーとしての役割を果たし、参加者に親近感を与えることができた。



行政(市危機管理防災課)から防災に役立つパンフレットなど防災グッズの提供を受け、受付で配布した。



全国防災キャラバン2023のWEB ページはこちら

<https://www.scout.or.jp/member/bousai-caravan/>

# ニッポン全国 元気団 紹介

## 宮城県連盟 仙台第2団

東北地方唯一の政令指定都市である宮城県仙台市。東は太平洋から西は山形県との境に至るまで広い面積を持つ仙台市の南部を拠点に仙台第2団は活動しています。令和2年(2020年)発団というとても若い団を紹介します。



## 杜の都に若葉がそよぐ

### ひみつきちをつくろう!

仙台市太白区の中田市民センターにブルーシートを使った簡易テントが出現した。

本年2月同センターの主催事業「親子でわくわく体験クラブ」は、団委員、隊指導者、ローバースカウトにより運営された。「ひみつきちをつくろう」というテーマのもと近隣に住む小学生とその保護者を対象に、簡単なロープワークの講習やゲームをし、最後はブルーシートを使っての簡易テント設営をみんなで取り組んだのだ。「テント作りが楽しかった」「教えてくれたお姉さんがやさしかった」などの声があり、参加した子どもたちは「ひみつきち」に大喜

び。また一緒に学び遊んだ保護者からの評価も高かった。

元々「防災講座」として計画されていたが、より一般の人、とくに子どもの参加を期待してボーイスカウト体験の要素を盛り込んだ。市民センターからも、予想を上回る応募者があり、地域の皆さんがボーイスカウトの活動に興味、関心を持っているのを感じたとの感想をいただいた。

「ボーイスカウトを知ってもらう良い機会になった。地域での活動により認知度を高めて、ひいては仲間が増えることにつながれば」と小山団委員長は語る。



### 仙台第2団の活動を聴いてみた

スカウトはみんな元気いっぱいだ。ビーバー隊は常時10人以上で活動、野外で体を動かすことに重きを置いている。カブ隊は近く予定している海外交流の場で披露すべく仙台の伝統芸能「すずめ踊り」の練習に一所懸命だ。「自分から動く積極的なスカウトに育ってほしい」そう浅沼カブ隊長は優しく語る。昨夏の18NSJ、残念ながらコロナ禍により宮城県サテライト会場は開催中止となったが、ボーイ隊は市内の青葉山にて野営を実施、スクリーンを用意しジャンボリー大集会を楽しんだ。また、昨年5月の蔵王での野営では予想外の雪に見舞われ寒さに苦労したという。

それでも「いい経験になりました」とローバースカウトでボーイ隊副長の後さんは笑う。ベンチャー隊からは昨年末の全国スカウトフォーラムに代表スカウトを輩出した。今では県内ベンチャーの中心で活躍している。そんなベンチャー隊のよきアドバイザーがローバー隊だ。団内だけでなく地元テレビのアウトドア紹介コーナーに出演するなど活動は多岐にわたる。今後も地域社会などより広い場所での活躍が期待されている。「普段は無理難題ばかり言っていますが」と前置きした上で「あこがれの存在になってほしい」と力強く語るのは佐藤ローバー隊長だ。



### 世界につながれ仙台第2団

仙台第2団は令和2年に、仙台第12団、28団、35団をいったん解団し、団委員や指導者を新たに公募して発足した団だ。加盟員減による団の合併はよく聞かれる話だが、当団の場合実に2年の準備期間を設けて、コミッショナーの支援のもとという調整を行ってきた。純正なスカウト活動を展開しようという思いが原動力であった。そんななか、「途中でスカウト活動から離れてもいつでも戻ってこられるような団にしたい」と団委員の鈴木さんは語る。そういう土壌が団の連帯感を生むのだろう。

今夏の第25回世界スカウトジャンボリーには当団より3人のベンチャースカウトが参加する。「国際的な視野を養ってほしいですね」とは団委員の佐藤さん。仲間とのつながり、地域とのつながり、世界とのつながり、「世界とつながることで自分自身を知ることできる。そんな貴重な体験を担える団にしたい」そのように小山団委員長は未来への展望を示した。

発団4年目という若い仙台第2団。川面に青葉映る杜の都に、萌え出た若葉がそよいでいる。



ローカルホットライン

# Local Hot Line

団・地区・都道府県連盟だより

- … 団
- ☒ … 地区
- … 都道府県連盟
- ◇ … その他

## 静岡 □ すみっこ食堂 8 (エイト)

富士第8団 団委員長 戸田 正明

富士第8団スカウトの家で、子ども食堂「すみっこ食堂 8 (エイト)」を始めました。メニューはカレーライスのみで、小中学生なら誰でも100円で食べられるお店です。すみっこ食堂 8は、鈴木孝治育成会長の肝いり計画で、年配の団委員や関係者で準備を進めました。



「すみっこ」とは、安全でくつろげて、居心地が良く安心できる場所、「8」は団名からとり、毎月8日の17時から19時まで開店します。

来てくれた子どもたちはみんな喜んで食べ、何杯もお替わりする子もいます。一般の子どもを対象としていることから、ボーイスカウトの制服は着用せず、8団のネックチーフをバンダナにして、衛生面に気を使いながら実施しています。今後、地域にボーイスカウト活動の理解が深まれば一層の喜びです。

## 岡山 □ 今回の全国大会期間中に実施しました！

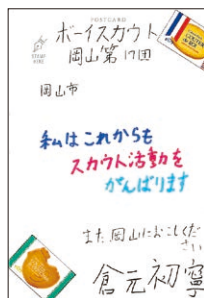
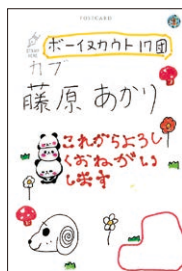
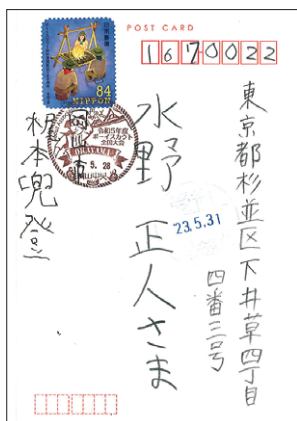
岡山第17団 カブ隊長 藤原 常智

副長がチャレンジ章「友情」の取得に向けたプログラムを企画しました。それは『全国大会で岡山に来県された方と友だちになり、文通する』というもの。

カブスカウトたちが自分たちのそれぞれのオリジナル名刺を作って、岡山で開催された全国大会に来てくださった方と名刺交換をしました。

そして、名刺交換してくださった方には、岡山市中央郵便局発行の全国大会記念小型印(日本スカウト切手・メモラビリアクラブが申請)をハガキに押し、送るというプログラムを実施しました！

送った方々からは『ぜひ返事をしたいけどいいかな?』や『ワッペン入れて送ったよ!』など喜びのお声をいただきました。



信仰奨励

## Scout Spirits

信仰奨励小委員会委員長 八巻 知子

世界中で同時期に、新型コロナウイルスに見舞われ、影響を受けてから3年。その間、いろんな感情を抱きながらも家族、友人たちと支え助け合ってきました。当たり前だったことが当たり前じゃなくなり、新しい生活様式を学び、出来ることを考え取り入れながらスカウト活動の灯を絶やすことなく、乗り越えてきました。

まさしく、「スカウトは勇敢である」の副文「スカウトは、勇気をもって、正しく行動します。どんな困難なことがあってもくじけず、新しい道をきり開きます」という「おきて」の実践そのものだと思います。

ようやく5月に新型コロナウイルスが5類に移行され、学校生活や家庭生活など少しずつですが、スカウトはじめ社会全体が3年前の生活に戻り始めています。夏本番に向けて地域においてもいろいろなイベントが復活してきました。夏祭り、盆踊り、神社仏閣をはじめさまざまなお祭りの清掃奉仕活動など、社会のニーズに耳を傾け、スカウトとしていろいろな奉仕への参加を依頼されることでしょう。

スカウト運動は社会に生かされていると思います。社会と密接に連携し、共存してこそ、地域社会から信頼され奉仕活動に参画することができるのだと思っています。

スカウトたちが笑顔で楽しそうに奉仕をする姿は地域や社会を明るくします。

B-Pの言葉に「他の人々に奉仕することのできる楽しい家庭は、最高の幸せをもたらす」(『ローバーリング・ツウ・サクセス』)「人へのつとめを行うとは、思いやりを持って人の役に立ち、また、あなたが親切にされたときはいつも感謝し、相手に感謝の気持ちを伝えることを心掛けることです」(『スカウティング・フォア・ボーイズ』)とあります。そのような人たちや家庭が世界中に増えていけばいくほど、世界中が幸福へと導かれていくのではないのでしょうか？

わたしたち指導者自らが笑顔で、思いやりを持ってスカウト一人ひとりに接し、善い言葉を使い、善い行ないを心掛けていきましょう。

## ご支援ありがとうございます

### 維持会員(敬称略)

2023年 3~4月度

スカウト運動を財政面からご支援いただいている個人・法人会員の方です。

**【岩手】** 松田 一寿  
沼宮内 拓哉 井原 實  
向井田 敏宏 B S 川口 19  
B S 岩手連盟 BSさいたま209

**【栃木】** 奥武蔵地区協議会  
源田 俊昭 BS埼玉県育成会  
白澤 嘉宏 横井電気工業(株)

**【群馬】** **【千葉】**  
河内 正美 森屋 啓  
碓井 健文 針谷 誠一  
桑原 和子 海老坪 聡  
白石 勤 宇山 則幸  
BS群馬県連盟 渡辺 由美  
**【埼玉】** (株)シーエス  
鈴木 泰二郎 中央建物(株)  
鈴木 俊明 大平 竜太  
住吉 秀幸

**【神奈川】**  
小澤 寛樹  
小森 博行  
小田 秀一郎  
鈴木 貞弘  
山田 豊  
B S 川崎 53  
BS神奈川連盟  
しらば倶楽部  
古市 勝巳

**【東京】**  
佐々木 憲一  
豊泉 喜一  
安西 美勝  
山下 孝士  
柳 久之  
松本 康夫  
浅野 正  
小島 明子  
井上 正幸  
菅原 雅雄  
大石 和夫  
安廣 正義

横山 和久  
松平 頼昌  
山本 慎太郎(直美)  
武藤 八朗  
前田 厚彦  
柿沼 勇太  
岡野 健太  
玉川 俊晴  
小林 徹  
高橋 聖  
西留 武古  
BS文京5育成会  
B S 荒川 6  
B S 足立 14  
B S 台東 7  
東洋大学ローパー  
スカウト部OB・OG会  
BS多摩西地区  
圓 成 寺  
(株)町田タイムズ社

**【新潟】**  
黒田 玲

**【長野】**  
B S 飯田 1  
BS松本6育成会

**【岐阜】**  
三浦 秀夫  
曾我 康  
大野 弘智  
馬淵 雅彦  
B S 岐阜 19

**【静岡】**  
村松 武博  
山本 真一  
(株)世界救世教  
(株)エフ・シー・エス  
瀧 克己  
氏家 邦政  
永井 淳  
野村 政司  
花井 兼弘  
谷 仁彦  
茂木 謙二  
横井 修嗣

中村 倫行  
金子 仁美  
小塚 敦司  
浅井 裕行  
安藤 久司  
土肥 義之  
BS名古屋30  
BS名古屋79  
BS名古屋102  
BS名古屋128  
B S 常滑 2  
B S あま 3  
B S 新城 3  
B S 半田 2  
BS西尾1育成会  
BS西尾10育成会  
BS岡崎3育成会  
巴運輸(株)  
郷司朋明  
新東工業(株)

**【三重】**  
山岸 廣二  
正木 靖宏

土井 孝  
B S 鈴鹿 7  
サンモーター(株)  
**【京都】**  
篠田 恒夫  
(株)公益社  
**【兵庫】**  
中島 佳一  
瀬山 宏  
北井 康裕  
**【奈良】**  
細川 雅基  
友岡 清一  
川口 昌利  
**【和歌山】**  
赤居 憲  
(株)鳥精機製作所  
**【大阪】**  
城島 末明  
高見 篤志郎  
福田 雅之  
小川 時弘  
近藤 久美子

**【島根】**  
澤 真吾  
**【岡山】**  
金光 善行  
三宅 一正  
**【広島】**  
阿部 芳行  
**【徳島】**  
新浜 博文  
**【香川】**  
松平 頼昌  
**【愛媛】**  
龍田 純孝  
BS愛媛県連盟  
セキ (株)  
**【福岡】**  
阿津坂 秀人  
三河尻 和夫  
小村 秀彰  
小村 英隆  
B S 古賀 1  
昭栄建設(株)  
タマキ設計

(株)タカミヤ  
**【佐賀】**  
廣納 章  
大串 和夫  
**【長崎】**  
堀本 進  
**【熊本】**  
安田 憲世  
**【沖縄】**  
島袋 洋  
里平 秀彰  
**【日本】**  
宮田 大  
桜井 義雄  
B-Pフェロー  
日本チャプター  
パナソニック(株)  
(株) J T B  
本田技研工業(株)

### マンスリーサポート維持会員



3~4月に入会または1年継続された方々です。  
毎月1,000円から、クレジットカードでの自動引き落としによる維持会費のお支払いが可能です。  
<https://www.scout.or.jp/support/>

**【茨城】**  
澤内 真人

**【群馬】**  
河内 正美

**【埼玉】**  
細井 京逸  
高野 夏樹

**【千葉】**  
若生 義行

野中 浩章  
伊藤 芳績

**【東京】**  
川村 健司  
BS武蔵野4

**【福井】**  
矢村 賢司

**【岐阜】**  
星野 輝

**【静岡】**  
杉山 邦宏  
城戸 勝英  
八巻 知子

**【愛知】**  
中村 耕治  
根木 浩路  
鵜飼 明宏  
藤田 卓也

竹内 正人  
**【滋賀】**  
深田 徹  
**【京都】**  
高橋 一郎  
**【奈良】**  
山口 和人  
西岡 一也

**【大阪】**  
間野 智之  
**【鳥取】**  
河野 信一郎  
小野 政彦  
**【香川】**  
坂間 高博  
**【愛媛】**  
高田 政則

**【大分】**  
首藤 茂

**【日本】**  
野崎 高弘  
細川 秀紀  
佐藤 栄保



SCOUTING 次号予告 次号の『スカウティング』は、令和5年9月中旬発行

## はばたけ! 世界へ!

この夏に韓国で行われる「第25回世界スカウトジャンボリー」の様子をはじめ、世界をフィールドに展開されたスカウティングを紹介し、今後の可能性を展望します。なお、世界スカウトジャンボリー終了後の編集および制作になりますので、発行は9月中旬の見込みです。

なんでも投稿先

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟事務局『スカウティング』担当  
〒167-0022 東京都杉並区下井草4-4-3 電話 03-6913-6262(代表) Eメール scoutingscout.or.jp

**投稿規定** / 本誌では読者の皆様からの投稿を常時受け付けています。投稿が掲載された方には、掲載誌と記念品をお送りしています。投稿は、文字数400字で写真3枚を自案にしてください。新聞掲載記事は、新聞名、掲載日を明記してください。なお、お送りいただいた写真や新聞記事は原則として返却しませんのでご了承ください。お送りいただいた投稿は、抜粋しての使用や一部を編集させていただく場合があります。また掲載できない場合もあります。あらかじめご了承ください。たくさんの方の投稿をお待ちしております。

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 『スカウティング』2023年7月号 No.756 令和5年7月1日発行(奇数月1日発行)  
発行 公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 〒167-0022 東京都杉並区下井草4-4-3

『スカウティング』は、全国のボーイスカウト指導者(隊指導者、団委員、スカウトクラブ構成員、地区・県連盟・日本連盟役員)に1冊お送りしています。加盟登録住所にお送りしますので、住所の誤り、変更がある場合は団での登録住所変更の手続きをお願いします。住所変更の手続きがなされない場合、機関誌が発送できませんので早めのお手続きをお願いします。登録システムに伴い、①4月~8月に新規、追加登録申請が承認された場合:5月号から当該月号を同封にて送付(例:8月承認の場合は9月号に5月号、7月号を同封)②9月~翌年3月に登録申請が承認された場合:11月号から当該月号を同封にて送付。9月以降の「追加登録」で、5月号~9月号をご希望の場合は、日本連盟事務局『スカウティング』担当にご相談ください。バックナンバーの在庫がある場合はお送りいたします。発行月の前月10日以降は、送付作業工程に合わないため、当該月号は次号に同封されます。なお本誌の購読料は、登録料に含まれています。上記以外の方も別途購読いただくことが可能です。詳しくは日本連盟 Web サイト <https://www.scout.or.jp> から、スカウティング誌のページをご覧ください。

©公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 2023 / 写真、イラスト、記事のコピー・複製・転載を希望される場合は、日本連盟事務局広報担当(代表 TEL: 03-6913-6262)までご連絡ください。

日本連盟ホームページ <https://www.scout.or.jp>

## SCOUTING デジタル配信しています!



機関誌『スカウティング』のデジタル版(PDF)を、読者の皆さんを対象に配信しています。デジタル版は、文字をコピーできますので、さまざまな資料に、簡単に引用できます。また、タブレット端末などに入れ、いつでも読むことができます。ぜひご利用ください。

### 訂正とお詫び

機関誌2023年5月号 P16「第50回フォトコンテスト」オンラインの部 入選者におきまして、入選者のお名前を誤って記載いたしました。深くお詫び申し上げますとともに、ここに訂正内容を記載させていただきます(敬称略)。  
[5年後そしてこれからも] 誤: 大澤礼奈 正: 加藤美奈 / 「雪原の冒険者」 誤: 大澤礼奈 正: 加島潤

# SCOUT SHOP

## 店 舗 移 転

### JR 御茶ノ水駅より 徒歩5分

新御茶ノ水駅・神保町駅・小川町駅・淡路町駅からも徒歩5分以内でアクセス可能！

# 7月下旬に リニューアル OPEN!

いつも SCOUT SHOP をご利用いただき、ありがとうございます。この度、店舗を荻窪から、御茶ノ水に移転させていただくことになりました。荻窪の閉店日、新店舗の詳細なオープン日につきましては、今後各種 SNS やメルマガ等で、随時発信させていただきますので、いましばらくお待ち頂きますようお願い申し上げます。今後とも変わらぬご愛顧のほど、何卒よろしく願いいたします。

新店舗  
周辺  
地図



#### 【SCOUT SHOP 店舗移転先住所】

〒101-0052  
東京都千代田区神田小川町3-24-1 1F

- ▼ JR中央線『御茶ノ水駅』徒歩5分
- ▼ 東京メトロ千代田線『新御茶ノ水駅』徒歩3分
- ▼ 東京メトロ半蔵門線『神保町駅』徒歩5分
- ▼ 都営新宿線『小川町駅』徒歩5分
- ▼ 東京メトロ丸ノ内線『淡路町駅』徒歩5分



SCOUT SHOP JAPAN

Official Shop of the Scout Association of Japan

## 感謝

## 100周年記念募金へのご支援に感謝申し上げます

100周年記念募金にご協賛いただいた法人の皆様です。

日本連盟創立100周年記念募金にお寄せいただいた預託金は、「未来の子どもたち基金」「デジタルミュージアム建設」に充てられます。

以下、一定額以上のご協賛をいただいた法人を掲載いたします。

 中国銀行

 三寶商事株式会社

 FUNDREX

 住友商事

 三井不動産  
MITSUI FUDOSAN

 AsahiKASEI

 第一生命ホールディングス

 NOMURA


 住友化学

 TOYOTA

 MIZUHO

 大成建設  
For a Lively World

 Panasonic

 中外製薬  
すべての革新は患者さんのために  
Roche ロシュグループ

 SMBC

 MUFG  
三菱UFJフィナンシャル・グループ

 Ryobi  
両備ホールディングス

 損保ジャパン  
SOMPO


 HITACHI

 金光教

 ヤマトホールディングス

 MS&AD 三井住友海上

 葵美術

 浄土真宗  
本願寺派

 Daiwa House®

 Canon

東京江戸川ロータリークラブ / 医療法人緩和会ペインクリニック内科いけべ医院 / 株式会社アキヤマ / 徳脳工業株式会社 / サンディスト株式会社  
大分海運株式会社 / 新東工業株式会社 / 巴運輸株式会社 / 学校法人拓殖大学 / 公益財団法人戸高育英会 / 協和化工株式会社 / 株式会社丸一  
株式会社環境管理センター / 三和ホーム宮崎株式会社 / 大分信用金庫 / 株式会社昭和製作所 / 株式会社ミズホ商会 / 宗教法人世界救世教  
株式会社立川井上商店 / 有限会社水戸興産 / 株式会社ANABAS / 神社本庁 / 津久見ロータリークラブ / 赤塚ビジネス株式会社  
日本ボーイスカウト和歌山連盟 / 有限会社ワイ・イー・エス / 株式会社歩 / 関彰商事株式会社 / 大阪ガス株式会社 / パシフィックヴィジョン株式会社  
サントリーホールディングス株式会社 / ダイキン工業株式会社 / 有限会社エスエスデ / 阪急電鉄株式会社 / 宗教法人寒川神社  
広島陵北ロータリークラブ / 出雲大社 / 出雲大社教 / 猿田彦神社 / 北海道神宮 / 宗教法人天理教 / 日本ボーイスカウト愛媛県連盟  
横井電気工業株式会社 / 株式会社ラシスコ / ジャストサービス株式会社 / 有限会社芝浦照明 / 高野山真言宗ボーイスカウト連絡協議会